



STOP 糖尿病

糖尿病ケア通信第 10 号 2023. 2. 13 発行

FreeStyle リブレが昨年の診療報酬の改定により、インスリン療法を行っているすべての患者に適用となりました。それに伴い、今後リブレを使用する患者が当院でも増えることが予測されます。

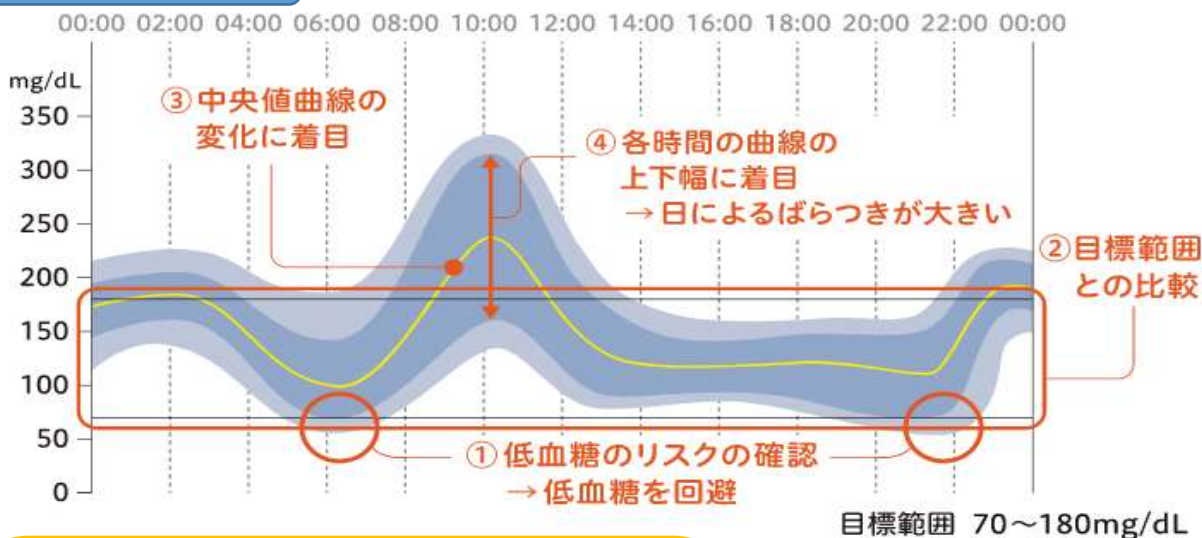
リブレとは？

専用のセンサーを腕など皮下脂肪の多い所に装着し読み取りのリーダーをかざすことで血糖値を測定できます。センサーは 14 日間つけっぱなしでその間何回でも血糖値を測定することができます。センサーを付けたまま、入浴もできます。リブレ使用の効果は、何度も測定できるため、血糖値の推移を観察することができ、低血糖を防ぐインスリン調整を行う事が可能。針を刺すことがないため患者の苦痛の軽減につながります。



矢印の向きでこの血糖値が上がってきている 92 mg/dl なのか、下がってきている 92 mg/dl なのか分かり、矢印が下向きならばこれから下がることを予測し、捕食をすることで低血糖を予防できます。

血糖値のグラフの見方



禁忌・禁止

1. MRI 検査前に必ずとりはずす。吸着、故障、破損、やけどが起こるおそれがある。
 2. ペースメーカー等他の埋め込み式医療機器と一緒に使用しない。誤作動の恐れがある。
- * 禁忌ではないが、正しいデータが保証されないとして、CT X-P 時もはずす必要があります。

フリースタイルリブレ取り扱い説明書より抜粋

血糖値が 24 時間のうち 70~180 mg/dl の中に 7 割程度入っていることを目標としコントロールできるとよいです。

文責：成田

